



ごあいさつ

平素より、私ども農林中央金庫をお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

当金庫の業務内容、活動状況などをみなさまにご紹介するため、本年も「REPORT2005（ディスクロージャー誌）」を作成いたしました。この小冊子により、みなさまの当金庫に対するご理解をより一層深めていただければ幸いに存じます。

平成16年度につきましては、回復基調にある国内景気や米国における政策金利上昇等の諸情勢を踏まえ、適切にリスク管理のもと効率的な資金運用に努めました。また、経営の合理化・効率化についても、一層の取組強化を図りました。その結果、当金庫の決算は、前年を上回る実績をあげることが出来ました。改めてみなさまのご支援、ご鞭撻に深く感謝申し上げます。

本年4月のペイオフ全面解禁や今後導入が予定されている新BIS規制など、金融機関をめぐる経営環境は依然として不透明ですが、私どもといたしましては、引き続きみなさまから信頼いただける金融機関となるよう、業績の維持・向上に努める所存です。また、「個人情報保護法」の趣旨を踏まえ、お客さまからお預かりした個人情報等の適正な管理を行うとともに、コンプライアンス態勢やディスクロージャーのより一層の拡充にも取り組んでまいりますので、今後ともご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成17年7月

代表理事 理事長

上野博史